第１回ＭＤＩＣ検定試験試験問題

臨床医学・医療機器工学

2009年1月11日
12時00分～13時00分

受験番号							氏名						
							生年月日						

注意事項

1. **指示があるまで問題のページを開かないこと**
2. 設問は 40 題で，解答時間は 1 時間である。
3. 解答方法は次のようにすること。

1）記入は HB または B の鉛筆を使用し，芯をあまり尖らせないこと。

2）各問題には 1）から 5）までの 5 つの答が用意してある。そのうちから質問に適した答を 1 つ選び，次の例にならって解答用紙に記入すること。

〔例題〕**【問題××】**1 日のうちで昼間が最も短い日はどれか。

1）節分の日　　2）春分の日　　3）秋分の日

4）夏至の日　　5）冬至の日

正解は「5)」であるから解答用紙の解答欄

××｜ ① ② ③ ④ ⑤ のうちの ⑤ をぬりつぶし，

××｜ ① ② ③ ④ ● とする。 ⊙ ⦶ ⊡ ⊗ などは解答にならない。

3）解答を訂正する場合には**消しゴム**で，鉛筆のあとが残らないように完全に消してから書きなおすこと。消し残しは 2 重解答とみなされる。

4）1 問に 2 つ以上答えた場合（2 重解答）は解答とみなされない。

5）この問題冊子は持ち帰ってはならない。解答用紙とともに提出のこと。

【問題１】　正しいのはどれか。

1）大脳は末梢神経である。

2）座骨神経は中枢神経である。

3）脳実質内の血管が破れて血腫を形成したものを脳梗塞という。

4）くも膜下出血は脳動脈瘤破裂が主な原因である。

5）アルツハイマー病は脊髄が変性する病気である。

【問題２】　正しいのはどれか。

1）右心室から血液を肺に送る血管を大動脈という。

2）心拍出量の正常値は 50mL／分である。

3）ショック状態では血圧が上昇している。

4）狭心症の発症時，冠動脈血流は増加している。

5）心筋梗塞は冠動脈の閉塞によって発症する。

【問題３】　誤りはどれか。

1）心筋には血管平滑筋にはない横紋がある。

2）左心房と左心室の間の弁を僧帽弁という。

3）チアノーゼ性心疾患では動脈血と静脈血が混合する。

4）健常成人の動脈血酸素分圧は 40mmHg である。

5）静脈瘤は下肢に多い。

【問題４】　誤りはどれか。

1）左肺は 3 葉である。

2）気管支喘息では呼気が障害される。

3）肺の扁平上皮癌は男性喫煙者に多い。

4）肺水腫では低酸素血症を起こす。

5）結核は抗生物質により死亡率が減少した。

【問題５】　正しいのはどれか。

1）ヘリコバクター・ピロリ菌は胃癌に関与している。

2）B 型肝炎の原因は細菌である。

3）肝臓はインスリンを分泌する。

4）膵炎の原因はジアスターゼである。

5）逆流性食道炎は腸液の逆流によって起こる。

【問題６】　正しいのはどれか。

1）骨粗しょう症とは骨量が増加して堅くなった状態である。

2）副腎は甲状腺ホルモンを分泌する。

3）バセドウ病では甲状腺ホルモンが低下する。

4）男性ホルモンは卵巣から分泌される。

5）成長ホルモンの過剰分泌は巨人症を起こす。

【問題７】　誤りはどれか。

1）血液は血球成分と血漿成分に分離される。

2）赤血球は酸素を運搬する。

3）白血球は細菌に対する免疫反応を有する。

4）血小板は血液凝固に関与する。

5）アルブミンは免疫グロブリンである。

【問題８】　正しいのはどれか。

1）貧血ではヘモグロビン量が増加する。

2）成人体重の約 20%が体液である。

3）細胞外液にはナトリウムイオンが多い。

4）赤血球は骨髄で破壊される。

5）成人白血球数の基準値は 5～6 万個/mm^3 である。

【問題９】　誤りはどれか。

1）三半規管は平衡感覚をつかさどる。

2）耳小骨は音を伝える。

3）眼球硝子体はレンズの役割をはたす。

4）白内障では水晶体が混濁する。

5）緑内障は眼圧が上昇する。

【問題 10】　生理検査はどれか。

1）赤血球数

2）尿素窒素

3）頭部 CT 検査

4）呼吸機能検査

5）細胞診

【問題 11】　糖尿病のコントロールの指標として有用なのはどれか。

1）グリコヘモグロビン

2）γ-グロブリン

3）血小板

4）クレアチンキナーゼ

5）コレステロール

【問題 12】　健常人血清の中性脂肪の値として正しいのはどれか。

1）　1 mg/dL

2）　10 mg/dL

3）100 mg/dL

4）　1　g/dL

5）　10　g/dL

【問題 13】　内視鏡の鉗子を用いて摘出した臓器から組織診断をすることを何というか。

1）生化学検査

2）生　検

3）血液検査

4）細胞診

5）剖　検

【問題 14】　手術中の迅速診断で摘出臓器から組織標本を作成する方法はどれか。

1）樹脂を浸透させる。

2）急速に加熱する。

3）電子レンジを用いる。

4）ホルマリンに浸ける。

5）超低温で凍結させる。

【問題 15】　細胞診の標本採取方法のうち体表部等からの擦過など集団検診のスクリーニングで適しているのはどれか。

1）穿刺吸引細胞診

2）便中抗原法

3）剥離細胞診

4）蛍光抗体法

5）フローサイトメトリー法

【問題 16】　病理解剖について正しいのはどれか。

1）監察医が行う。

2）異常死の死因を特定するために行う。

3）身体の構造や働きについて学ぶために行う。

4）治療中の癌の進行状態を確認するために行う。

5）病死した患者の諸臓器の病態を確認するために行う。

【問題 17】　X 線透視撮影について誤りはどれか。

1）中心静脈カテーテルの挿入時に利用する。

2）骨折の観血的整復（手術）術中に利用する。

3）造影剤を用いた消化管撮影に利用する。

4）言語障害の程度の確認に利用する。

5）腸への栄養チューブ挿入に利用する。

【問題 18】　断層撮影でないのはどれか。

1）CT

2）SPECT

3）MRI

4）PET

5）IVR

【問題 19】　心臓カテーテル検査で造影する血管はどれか。

1）肺動脈

2）冠状動脈

3）総頚動脈

4）椎骨動脈

5）腹腔動脈

【問題 20】　医療ガス設備の保守点検記録の保存期間は何年か。

1）1 年

2）2 年

3）3 年

4）5 年

5）7 年

【問題 21】　医薬品を定義した法律はどれか。

1）医療法

2）薬剤師法

3）薬事法

4）医師法

5）日本薬局方

【問題 22】　医薬品の特許に記載されていない項目はどれか。

1）物　質

2）用　途

3）製　法

4）製　剤

5）使用方法

【問題 23】　薬事法に定められた，製薬企業が提供しなければならない医薬品情報はどれか。

1）医療用医薬品添付文書

2）医療用医薬品製品情報概要

3）新医薬品の使用上の注意の解説

4）医薬品安全対策情報

5）緊急安全性情報

【問題 24】　医薬品の特性として誤りはどれか。

1）生命関連性がある。

2）安定供給が不可欠である。

3）適用範囲に柔軟性がある。

4）高品質性が求められる。

5）価格規制が必要である。

【問題 25】　クロイツフェルト・ヤコブ病のハイリスク手技に該当しない手術はどれか。

1）視神経への手術

2）網膜に関する手術

3）大腿骨頭置換手術

4）開頭手術

5）脳硬膜を切開する手術

【問題 26】　手術創の清浄度分類で「清潔手術」に該当しないのはどれか。

1）腹部動脈瘤の手術

2）甲状腺腫瘍の摘除

3）腹膜炎の手術

4）脳神経外科の手術

5）脊椎固定術

【問題 27】　亜酸化窒素（笑気）は次のどれに該当するか。

1）ガス麻酔薬

2）静脈麻酔薬

3）腰椎麻酔薬

4）筋弛緩薬

5）局所浸潤麻酔薬

【問題 28】　特定保険医療材料に該当するのはどれか。

1）ガーゼ

2）ペンローズドレーン

3）三方活栓

4）翼状針

5）人工血管

【問題 29】　感染予防対策における個人用防護具として不適切なのはどれか。

1）手　袋

2）マスク

3）ガウン

4）ゴーグル

5）ヘルメット

【問題 30】　感染経路別予防策でないのはどれか。

1）接触予防策

2）飛沫予防策

3）空気予防策

4）防御環境

5）経口予防策

【問題 31】　感染性廃棄物として処理する必要がないのはどれか。

1）体　液

2）手術で切除した標本

3）採血に使用した針

4）検査後の医療器材

5）医療材料の包装

【問題 32】　職業感染で針刺し切創と関連ないのはどれか。

1）B 型肝炎

2）C 型肝炎

3）HIV

4）梅　毒

5）インフルエンザ

【問題 33】　図は何を表しているか。

1）バイオハザード

2）放射線

3）危険電圧

4）入室禁止

5）レーザ照射

【問題 34】　感染性廃棄物として処理する必要がないのはどれか。

1）体　液

2）手術で切除した標本

3）採血に使用した針

4）検査後の医療器材

5）医療材料の包装

【問題 35】　医療施設で行われていない消毒・滅菌法はどれか。

1）高圧蒸気滅菌（オートクレーブ滅菌）

2）酸化エチレンガス（EOG）滅菌

3）過酸化水素低温ガスプラズマ滅菌

4）放射線滅菌

5）熱水消毒

【問題 36】　消毒法について正しいのはどれか。

1）乾燥した熱（乾熱）は 100℃で芽胞を殺滅できる。

2）熱水は 60℃・10 分間で細菌の感染性を消失させる。

3）消毒薬の噴霧は効果的であり推奨できる。

4）消毒薬の正しい使用法は浸漬法，清拭法である。

5）生体消毒薬は環境消毒薬としても有用である。

【問題 37】　業者貸出用手術器械（LI）の留意点について正しいのはどれか。

1）使用後の洗浄は貸し出し業者が行う。

2）LI は業者が滅菌して提供する。

3）器材の点検は業者と医療機関の双方で行う。

4）使用履歴の保管は必要ない。

5）LI の使用時には業者が立ち会う。

【問題 38】　単回使用器材の添付文書に記載されていないのはどれか。

1）再使用禁止

2）使用方法における警告

3）再使用時の滅菌方法

4）禁忌・禁止事項の表示

5）使用目的，効能または効果

【問題 39】　使用済み手術器械の処理方法として誤りはどれか。

1）使用後の手術器械はすみやかに洗浄する。

2）再使用にあたっては滅菌して使用する。

3）消毒方法としてスポルディングの分類がある。

4）有機物を含む汚れは消毒剤や滅菌剤の効果を減弱する。

5）再使用手術器械は洗浄の前に消毒する。

【問題 40】　使用済み器械の洗浄法で誤りはどれか。

1）ブラッシング

2）ウォッシャーディスインフェクター

3）浸　漬

4）超音波洗浄

5）洗浄剤の噴霧